

BELLUNA

Business Report 2008 ベルーナ

第32期 株主通信

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

証券コード:9997



◀この商品はP10でご紹介しています

4



企画

素材・機能・価格など細部を詰める段階で、担当者が一番“こだわり”を発揮する部分でもあります。

5



セレクト会議

企画コンセプトや商品の特徴など詳細についてプレゼンテーションを行い、「本当にお客様に求められている商品なのか？」など様々な視点で検証しながら厳選していきます。

ベルーナの原点である「カタログ事業」。過去の実績データとお客様の潜在的ニーズを融合させた丁寧な商品開発と、商品の魅力がお客様の心にダイレクトに響くような媒体制作が要です。ここではその一連の流れをご紹介します。

9



校正

売れ行きが30%を左右すると言われる工程で、商品の魅力を確実に伝える表現力が求められます。

10
完成

カタログやWEBサイトとしてお客様にご覧いただけます。



中期経営計画の達成年度を2年延長し、



当期の概況

当期の連結ベースの売上高は、前期比3.6%減の1,252億円となりました。また、営業外損失として急激な円高の影響を受けたデリバティブ評価損や為替差損を、特別損失として投資有価証券評価損などを計上したことにより、経常利益は43.3%減の72億円、当期純利益は51.9%減の34億円となり、非常に厳しい結果となりました。

また、当期に発生した電動ベッドによる事故に関しましては、株主の皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。現在、再発防止に向けてご購入者への注意喚起および対象商

品の改修・部品交換を進めております(以下の専用ホームページ(<http://www.belluna.co.jp/oshirase/>)にて、随時情報を開示しております)。同時に、安全基準の見直しや管理体制の強化など、取扱商品の安全性の確保のための取り組みを進めております。何卒ご理解、ご支援のほどお願い申し上げます。なお、この改修に係る費用につきましては、当期に商品改修引当金を3億円計上しております。

当社を取り巻く環境

国内の景気は、原材料価格の高止まりとその影響による消費財の値上がり、米国経済の減速に端を発する国内企業の業績悪化懸念などを受けて、先行きにやや不安感が広がっています。一方、通信販売業界に目を転じると、高い成長性を維持しており、好調ぶりがかえります。しかし、その牽引役はインターネット・モバイル・TVなど新しいメディアを扱う企業であり、総合通販企業は苦戦を強いられています。ここ数年、業界をリードしてきた化粧品や健康食品を扱う単品通販企業も、相次ぐメーカーの参入などにより業績は二極化。さらに、全国的に店舗面積の拡大も続いており、



平成25年3月期での達成を目指します

競争は年々激化しています。その中で当社は、複数の収益の柱が支えるポートフォリオ経営の推進により、安定した成長性・収益性を維持してまいりました。しかし当期は、主力のカタログ事業の落ち込みを他事業でカバーしきれず、初めての減収減益という結果になりました。

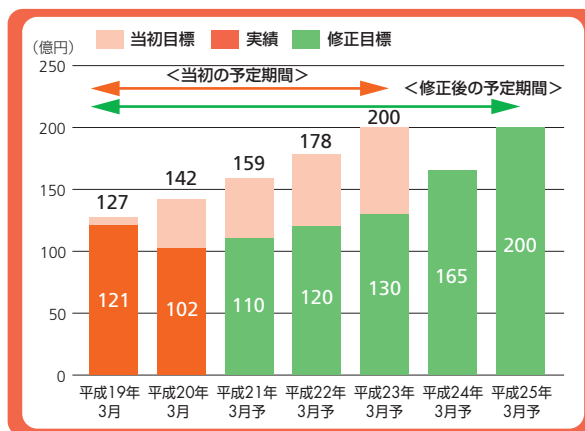
あすなる計画の進捗状況

中期5ヵ年経営計画「あすなる計画」では、「最終年度営業利益200億円、営業利益率10%以上、ROE13%以上」という数値目標を掲げております。2年目となる当期は、営業利益目標を142億円としておりましたが、実績は102億円という厳しい結果となり、外部環境も策定時と前提条件が大きく変わっていることから、達成年度を2年延長して数値目標の達成を目指してまいります。

そのためには、主力であるカタログ事業の収益性の回復が不可欠です。近年の収益性の落ち込みは、家具・雑貨系カタログの不振やEコマースのパワー不足による売上の低迷もあり、販管費比率が上昇している点に起因します。これらの課題に対しては、商品開発や媒体制作、顧客サービスの見直

しを進めるとともに、特にEコマースでは組織の補強も実施いたします。また、業務プロセスの見直しや費用管理の強化など、ローコストオペレーションの徹底に努めます。前述のような厳しい環境では、「お客様からのリピートオーダーの追求」が成長の鍵を握っており、これを出発点として商品開発・媒体制作・顧客サービスをどうするか、そのための組織体制をどう構築するかなど、当たり前のことを愚直に実践していく以外に方法は無いと考えます。まずは、このカタログ事業の回復に全力を尽くしてまいります。

あすなる計画の修正（営業利益）



社長メッセージ



一方、収益の柱である単品通販事業では、競争激化の中で成長スピードの鈍化が懸念されますが、リピートの促進と新規顧客獲得の両輪で施策を講じてまいります。同じくアドバンスド・ファイナンス(A・F)事業では、国内消費者金融事業での利息返還請求問題が徐々に落ち着きを見せる中、組織体制などの面から事業効率の改善を図ってまいります。また、好調なB to Bおよび韓国での金融事業では、市況や法改正の影響を睨みながら堅実な事業運営を行ってまいります。

株主還元に対する考え方

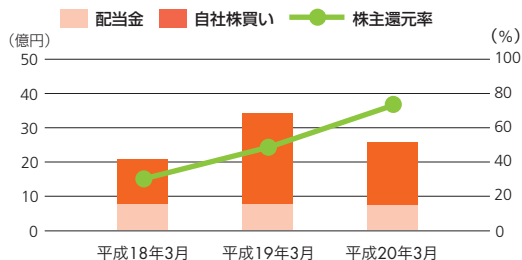
当社は、「連結当期純利益の30%を配当・自社株買いで株主の皆様へ還元する」という方針を掲げております。当期は結果として、74.7%という実績となりました。厳しい経営環境はしばらく続くものと思われそうですが、お客様一人ひとりの満足度を高めることによる「リピートオーダーの追求」という方針に基づき各施策を実行し、お客様の支持の輪を広げること、またそれにより高めた企業価値をすべてのステークホルダーと分かち合うことが、経営者としての最大の使命であると認識しております。

今後とも、当社および各事業へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長 安野 清

株主還元



目指す姿

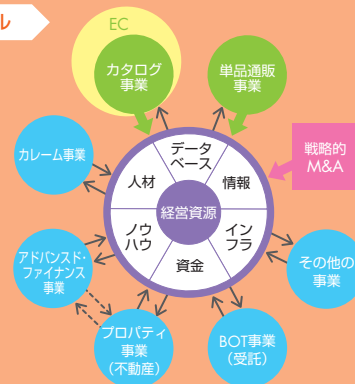
● 通販総合会社

ベルーナは、カタログ事業で培った全国1,000万人以上の顧客データベースやインフラなどの経営資源を保有しています。この強みを最大限に活かし、成長性と収益性が見込まれる単品通販、金融、受託などの事業を展開してきました。今後も顧客志向・顧客密着を合言葉に、経営資源の有効活用によって様々なニーズに応えたサービスを展開する「通販総合会社」を目指します。

ビジネスモデル

事業特性

- 供給+活用事業
- 2次活用事業



連結業績の推移

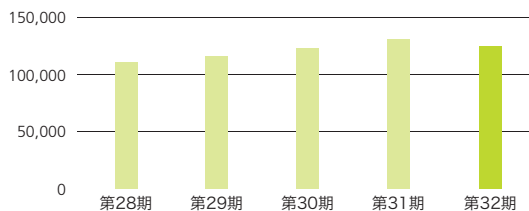


(百万円)

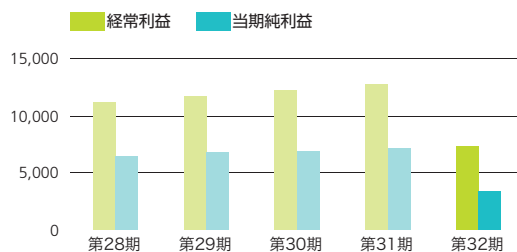
	第28期 平成16年3月	第29期 平成17年3月	第30期 平成18年3月	第31期 平成19年3月	第32期 平成20年3月
売上高	109,626	115,098	121,938	129,912	125,173
経常利益	11,092	11,589	12,118	12,622	7,151
当期純利益	6,490	6,777	6,935	7,141	3,435
1株当たり当期純利益(円)	306.57	293.63	274.95	134.88	66.14
総資産	93,256	97,015	119,253	149,239	160,707
純資産 *1	42,703	48,920	57,197	64,718	64,327
総資産利益率(ROA) (%) *2	11.8	12.0	10.9	9.3	6.8
自己資本利益率(ROE) (%) *3	16.2	14.8	13.1	11.7	5.3

*1 会計基準の変更にともない、第30期までの純資産は従来の株主資本を表示しております。 *2 総資産利益率=(営業利益+受取利息及び配当金)/期首・期末総資産平均
*3 自己資本利益率=当期純利益/期首・期末自己資本平均。なお、第30期までの自己資本利益率は、従来の株主資本利益率を表示しております。

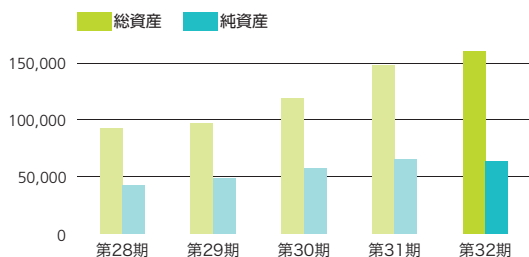
売上高 (百万円)



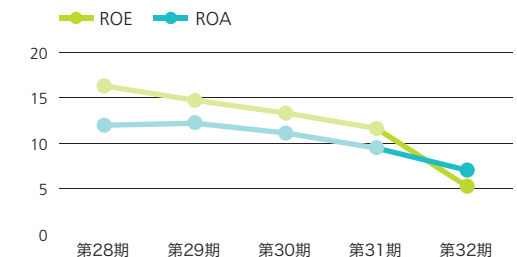
経常利益および当期純利益 (百万円)



総資産および純資産 (百万円)



ROEおよびROA (%)



第7回 ベルーナレディースカップゴルフトーナメント開催



▲ 国内20勝目を果たした福嶋晃子選手

当社の認知度の向上、およびグループ社員の結束力強化を目的とし、平成19年6月29日～7月1日の3日間、群馬県の小幡郷ゴルフ倶楽部にて、当社主催のレディースゴルフトーナメントを開催いたしました。初日9アンダーで飛び出したアマチュア・金田久美子選手と、2日目に単独首位に立ったベテラン・福嶋晃子選手の最終組対決に注目が集まった最終日は、来場者も増えて一層熱気あふれる展開に。途中、金田選手が首位を奪取するも、最後は確実にスコアを伸ばした福嶋選手に軍配が上がる結果となりました。

今年も同じ会場で7月4日～7月6日に第8回大会が開催されます。株主の皆様もお誘い合わせの上、是非ご観戦にいらして下さい。



▲ 天気にも恵まれ、大盛況の3日間となりました。

チケット販売・
お問い合わせ

ベルーナ総務部
BLC事務局
048-771-7753

トーナメント会場のご紹介

小幡郷ゴルフ倶楽部 ～起伏と変化に富んだ18ホール～
18ホール・パー72・6630ヤード。松、桧、杉などでセパレートされた林間コースで、池越えあり、打ち下ろしありと各ホールとも変化に富んだプレーが楽しめる、魅力あふれるコースです。

新テレビCM放映中!

平成20年1月2日の「ベルーナ新春ワイド時代劇 徳川風雲録」で、当社の新イメージCMが放映されました。「我が家の常備薬」をテーマに、「日常生活の“ちょっと困った”場面で頼れるベルーナ」というメッセージを込めたアットホームかつユーモラスな作品です。今後も、テレビCMの放映や企業ホームページでの最新情報の公開など、あらゆるメディアを活用して当社の知名度や好感度を高め、皆様からさらに信頼される企業を目指してまいります。





オージオ銀座旗艦店 グランドオープン

連結子会社である株式会社オージオでは、アンチエイジングシリーズを軸に機能性化粧品・サプリメントを展開しています。平成20年2月10日、銀座五丁目に旗艦店がオープンし、商品の販売のほか、美容相談・カウンセリングなど対面ならではのきめ細やかな対応、またエステなど美容に関する多彩なサービスを総合的に提供しています。今後も、当社グループにおける「単品通販事業」の一翼を担う企業として、認知度およびブランド価値の向上を図ってまいります。



▲上品な雰囲気のエントランス

OZIO GINZAのご案内

1F・2F オージオショップ

オージオブランドの商品を直接手にとってお試しいただけるショッピングフロア

3F・4F コーヴァ ディ オージオ

隠れ家のような雰囲気心地よい、女性の美しさを追求するエステティックサロン

専用ホームページもございます (<http://ozio.jp/shop>) →



▲カウンセリングも交えながらお客様に合った商品を提供します

店舗事業が本格スタート!

通信販売では不足しがちな「お客様との直接接点」を持つ新たなビジネスへのチャレンジという位置付けで、和装小物・着物・和雑貨を取り扱う店舗事業が当期より本格始動いたしました。和装小物・着物が中心の「わものや」と、和雑貨が中心の「BANKAN (ばんかん=“万感”の意)」の2ブランド合わせて全国に36店舗を展開。今後も効果的な出店を進めながら、新たなお客様層の拡大を実現してまいります。



カタログラインアップ



当社では、マインド年齢や趣味・嗜好に合わせ、総合型・専門型のカタログを実に年間30種類以上も発行しています。またインターネット・モバイルにも対応しています。



▲ **ベルーナ**
ミセス向け総合ファッション
カタログ



▲ **ルアール**
30代向けレディス総合
ファッションカタログ



▼ **リュリュ**
20代向けレディス総合
ファッションカタログ



▲ **ルフラン**
ミセス向け総合ファッション・
雑貨カタログ



▲ **素敵な生活**
総合生活雑貨カタログ



▲ **ベルーナネットショップ**
www.belluna.net



▲ **リュリュモバイルサイト**
m.m.ryuryu.jp (携帯各社共通)



▲ **いきいき家族**
食と花の専門カタログ



▲ **マイワインクラブ**
ワイン専門カタログ



▲ **リフレ**
サプリメント専門カタログ



▲ **オージオ**
化粧品専門カタログ

【お問合せ】※カタログをご希望の方は、カタログ横の番号①～④に合わせて右記へお問合せ下さい。
※お届けするカタログは最新号です。お時間がかかる場合がございますので予めご了承下さい。

① 0120-85-7890 ② 0120-307-963
③ 0120-22-9299 ④ 0120-0210-10

当期のヒット商品 ●●●●●●●●



スエードタッチコットンプリントプルオーバー よりどり2枚

一枚着またはインナーとして、幅広いシーンで着回せるプルオーバー。首を細く見せるボトルネック、また柔らかな起毛感が心地よいスエードタッチコットン使用という点が、おしゃれに敏感な女性の心を捉えました。



ホットカーペットいらずの ポカポカ発熱ふっくらラグ

人の体熱や光を吸収して発熱・蓄熱する独自素材「ベル・サーモ」を使用したラグ。エンジ・グリーンの2色5サイズに、厚みも6cm・8cmの2パターンで展開。機能性と用途に合わせて選べるバリエーションの豊富さが魅力です。

IRホームページのご紹介



当社では、株主・投資家の皆様への情報開示を充実すべく、IRホームページを開設しています。下記一例のほかにも役立つ情報を掲載していますので、ぜひご利用下さい。

IR情報配信登録

重要なお知らせやホームページの更新などについて、当社からメールでお知らせするサービスにお申し込みいただけます（登録無料）。

IRライブラリ

有価証券報告書や決算短信などの決算開示資料や、株主・投資家向けに発行している株主通信などの資料をご覧いただけます。

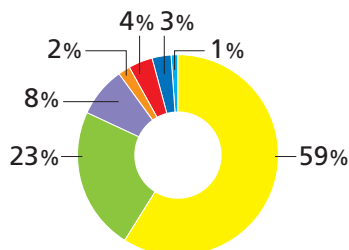
株主情報

所有者別の株式分布状況のほか、株主総会の招集通知・決議通知、株式事務手続きに関する情報などがご覧いただけます。

▲ トップページ
<http://www.belluna.co.jp/ir/>

連結財務諸表 (要旨)

連結売上高
1,252億円



カテゴリー事業

カテゴリー等を媒体とする生活関連商品の通信販売事業

単品通販事業

単体、および子会社で展開する専門分野に特化した通信販売事業

アドバンスド・ファイナンス(A・F)事業

通信販売事業の顧客を主な対象としたB to Cファイナンス、および事業会社向けのB to Bファイナンス事業、韓国でのファイナンス事業

BOT事業

封入・同梱事業、および受託事業から成る、当社のデータベースやインフラを活用したサービス事業

カレーム事業

着物・和雑貨を店舗などで販売する事業

プロパティ事業

オフィスビルなどの賃貸、および再生・開発を手掛ける不動産事業

その他の事業

商品企画のノウハウを活用した卸販売事業

連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

	第32期 平成20年3月現在	第31期 平成19年3月現在
◎資産の部		
流動資産	109,610	107,801
固定資産	51,096	41,437
有形固定資産	31,670	26,089
無形固定資産	2,336	1,589
投資その他の資産	17,090	13,758
資産合計	160,707	149,239
◎負債の部		
流動負債	63,433	50,326
固定負債	32,946	34,194
負債合計	96,379	84,520
◎純資産の部		
株主資本	64,839	64,320
資本金	10,607	10,607
資本剰余金	11,003	11,003
利益剰余金	51,570	49,255
自己株式	△8,340	△6,545
評価・換算差額等	△723	247
少数株主持分	211	150
純資産合計	64,327	64,718
負債純資産合計	160,707	149,239

資産合計

前期に比べ、資産合計で11,468百万円増加しました。これは、A・F事業が好調なことにより、営業貸付金(流動資産)が6,370百万円増加し、また、プロパティ事業用資産の増大で5,832百万円増加したことが主な要因です。

負債合計

負債の部では長短借入金が前期に比べ14,590百万円増加しましたが、主として、営業貸付金とプロパティ事業用資産の増加によるものです。



連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

	第32期 自平成19年4月 至平成20年3月	第31期 自平成18年4月 至平成19年3月
売上高	125,173	129,912
売上総利益	73,614	76,275
販売費及び一般管理費	63,405	64,153
営業利益	10,208	12,122
営業外収益	982	1,244
営業外費用	4,039	743
経常利益	7,151	12,622
特別利益	161	448
特別損失	1,234	384
税金等調整前当期純利益	6,077	12,686
法人税、住民税及び事業税	3,507	6,281
法人税等調整額	△926	△781
当期純利益	3,435	7,141

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨)

	第32期 自平成19年4月 至平成20年3月	第31期 自平成18年4月 至平成19年3月
営業活動によるキャッシュ・フロー	△12,519	△5,964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,243	△8,539
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,926	20,703
現金及び現金同等物に係る換算差額	△421	13
現金及び現金同等物の増減額	△9,256	6,212
現金及び現金同等物の期末残高	17,222	26,385

売上高

売上高は、カレーム事業やA・F事業(国内B to B・韓国)、その他の事業が大きく伸びました。

営業利益

営業利益は、好調なA・F事業(国内B to B・韓国)が増加した反面、売上不振のカタログ事業や売上実現が次期に繰り越しとなったプロパティ事業が営業利益を押し下げ、全体としては減益となりました。

連結株主資本等変動計算書(第32期 自平成19年4月 至平成20年3月)

(単位:百万円未満切捨)

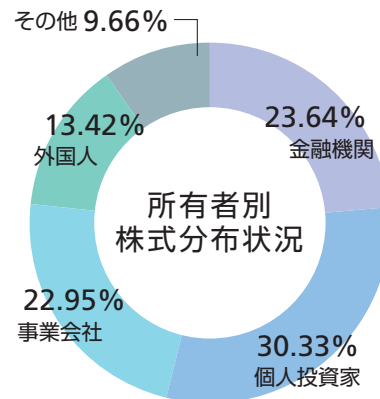
	株主資本					評価・換算 差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成19年3月31日残高	10,607	11,003	49,255	△6,545	64,320	247	150	64,718
連結会計期間中の変動額								
自己株式処分差益	—	△0	—	—	△0	—	—	△0
新規連結による減少	—	—	△337	—	△337	—	—	△337
剰余金の配当	—	—	△783	—	△783	—	—	△783
当期純利益	—	—	3,435	—	3,435	—	—	3,435
自己株式の取得	—	—	—	△1,795	△1,795	—	—	△1,795
自己株式の売却	—	—	—	0	0	—	—	0
株主資本以外の項目の連結 会計期間中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△971	61	△910
連結会計期間中の変動額合計	—	△0	2,314	△1,795	518	△971	61	△391
平成20年3月31日残高	10,607	11,003	51,570	△8,340	64,839	△723	211	64,327

株式の状況 (平成20年3月31日現在)

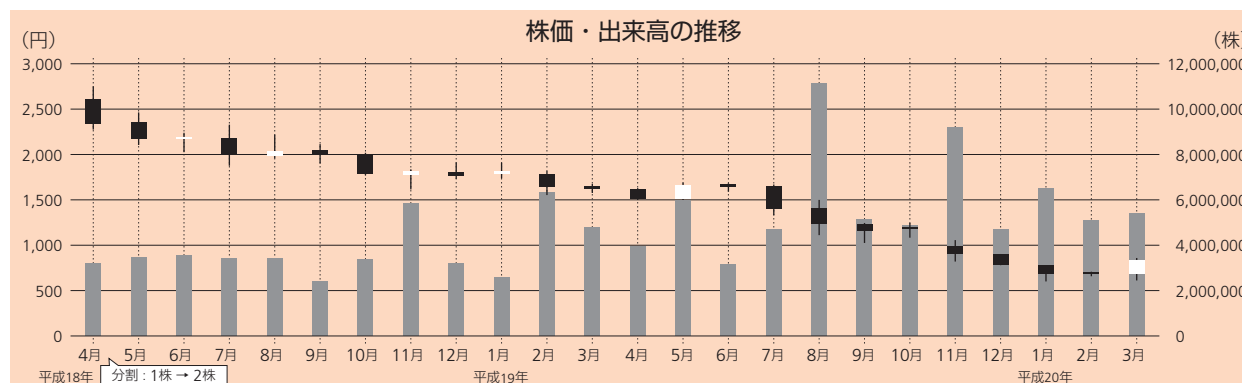


発行可能株式総数 130,000,000株
 発行済株式の総数 56,592,274株
 株主数 7,478名

大株主 (上位10名)	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
安野 清	10,598	20.73
株式会社フレンドステージ	7,814	15.29
有限会社日本リポワール	4,359	8.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	2,907	5.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	1,935	3.79
全国共済農業協同組合連合会	1,933	3.78
安野 公	1,662	3.25
ビービーエイチフォーフィデリティーロープライズストックファンド	1,269	2.48
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,180	2.31
野村信託銀行株式会社	1,153	2.26



注) 信託銀行各行の持株数には、信託業務に係る株式が含まれております。



※平成18年4月1日付をもって、株式1株を2株に分割しております。

会社の状況 (平成20年3月31日現在)



商号 株式会社ベルーナ
資本金 106億7百万円
代表者 安野 清 (代表取締役社長)
創業 昭和43年9月
設立 昭和52年6月
従業員数 1,249名 (連結)
事業内容 カタログ等による通信販売を核に、金融、サービス、卸売等の分野に展開する通販総合商社

主な事業所

本社
(埼玉県上尾市)

本館
(埼玉県上尾市)

東京本部
(東京都新宿区)

アネックスビル・第2アネックスビル
(埼玉県上尾市)

北関東オーダーレセプションセンター
(埼玉県鴻巣市)

川越オーダーレセプションセンター
(埼玉県川越市)

領家丸山流通システムセンター
(埼玉県上尾市)

宇都宮流通システムセンター
(栃木県鹿沼市)

領家山下クリニックセンター
(埼玉県上尾市)

領家山下流通システムセンター
(埼玉県上尾市)

川越メーリングセンター
(埼玉県川越市)

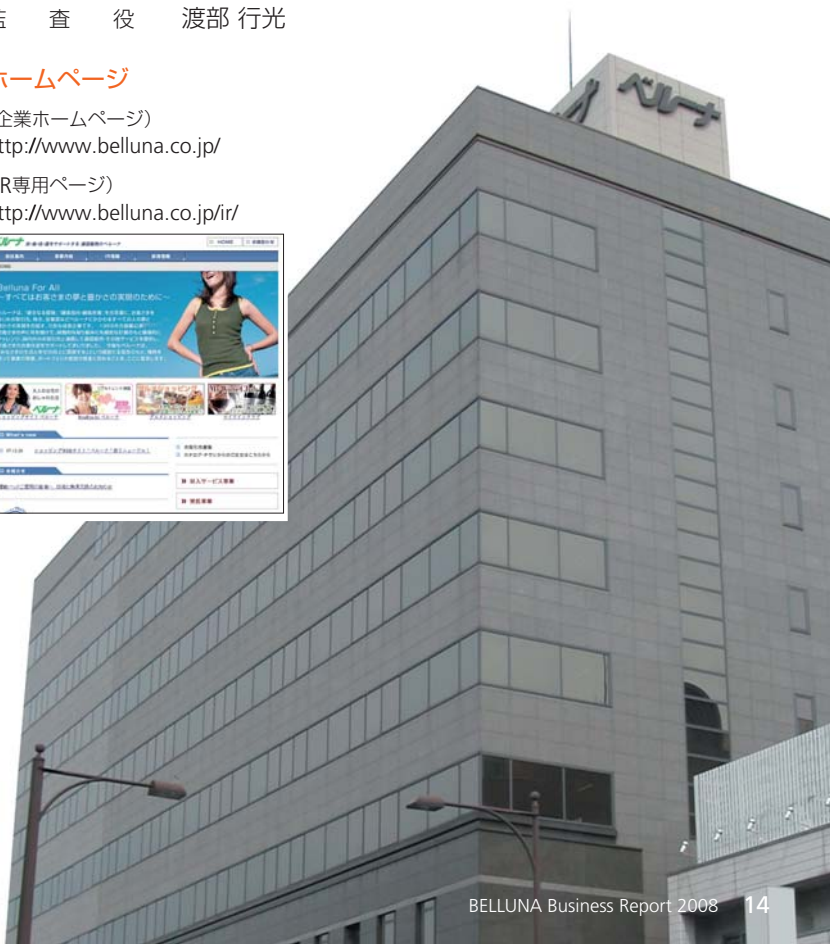
役員

代表取締役社長	安野 清
常務取締役	島野 武夫
取締役	穴戸 順子
取締役	形部 幸裕
取締役	生川 雅一
取締役	高橋 利郎
常勤監査役	藤田 秀二
監査役	古橋 公
監査役	中村 勲
監査役	渡部 行光

ホームページ

(企業ホームページ)
<http://www.belluna.co.jp/>

(IR専用ページ)
<http://www.belluna.co.jp/ir/>



株主メモ

決 算 期	3月31日
利益配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
定 時 株 主 総 会	6月下旬
基準日（定時株主総会関係）	3月31日
株 主 名 簿 管 理 人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711（フリーダイヤル）
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
決 算 公 告 掲 載	当社ホームページに掲載 http://www.belluna.co.jp/
そ の 他 の 公 告 掲 載	日本経済新聞

お知らせ

- 住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル ☎0120-864-490で24時間承っておりますので、ご利用下さい。
- 配当金を郵便貯金口座へお振込みすることができるようになりました。お手続きには振込指定書のご提出が必要ですので株主名簿管理人に指定書用紙をご請求下さい。

株式会社 **ベルーナ**

〒362-8688 埼玉県上尾市宮本町4番2号
TEL : 048-771-7753 (代表)
(ホームページ) <http://www.belluna.co.jp/>



本誌は、古紙配合率100%の再生紙に大豆インクを使用して印刷しています。